

■研修寮

北海道花き・野菜技術研修では、研修の効果的な実施に向け快適な研修生活を過ごしていただけるよう、研修専用の「ほ場」「温室」「ハウス」や「研修寮」を整備しています。

▼部屋〈全室個室〉



▼体育館



▲ロビー



▲食堂

■アクセス

花・野菜技術センターの位置およびアクセス
滝川市街より東北東に約8km。
滝川市の東端に近い。



▼JR・バス利用

JR札幌駅	JR特急	JR滝川駅	中央バス (芦別方面)	バス停	徒歩
	約60分		約20分	バス停「花・野菜技術センター」入口下車	15分 (1km)

▼車利用

札幌IC	道央自動車道	滝川IC	国道38号 (芦別・富良野方面)
	約60分 (89km)		約5分 (3km)

花・野菜
技術センター

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部

花・野菜技術センター

〒073-0026 北海道滝川市東滝川735番地
電話0125-28-2800 FAX0125-28-2299
URL <http://www.agri.hro.or.jp/hanayasai/>



研修生
2015
募集



学び、育む。明日への技術。

北海道 花き・野菜 技術研修

- 専門技術研修
- 総合技術研修



地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部

花・野菜技術センター

〒073-0026 北海道滝川市東滝川735番地
電話 0125-28-2800 FAX 0125-28-2299
URL <http://www.agri.hro.or.jp/hanayasai/>



花・野菜技術センター 研修の目的

全国各地の消費地に届けられる道産の花や野菜は、本道農業の戦略作目として一層の発展が期待されています。

花・野菜技術センターでは、本道の気候や土壌にあった「品種」や「生産技術」の開発を行うとともに、「開かれた農業試験場」として、成果の迅速な普及定着や生産を担う人材の育成を目的に「北海道花き・野菜技術研修」を行っています。



専門技術研修

花き・野菜生産の スペシャリストづくりを支援します。

花き・野菜生産に関する高度な専門技術を有する生産者や指導者の養成を目的に、研究員などによる濃密な個別指導を通じて、課題解決や各種技術習得を図ります。

受講コース

- 花き栽培 ■野菜栽培 ■土壌肥料 ■病害虫

研修期間

- 1年以内の範囲で任意に設定できます。
設定する課題によって必要な研修期間が異なるため、営農の都合や指導体制を勘案して個別に開始時期や期間を決定します。
1年の範囲内で、数回に分けての受講も可能です。

募集人数

- 各コース2名程度



特長

1年以内の期間で、学びたい項目にあわせて受講期間、受講方法などを受講者自身が決定します。自主的な調査研究や総合技術研修の講義・実習への参加など、受講者自らがプランニングできるユニークな研修です。
(当センターと調整の上、決定します。)

これまでの主な研修課題と受講期間

- 「スプレーぎく栽培技術と水稲育苗を考えた防除・土壌管理能力の習得」21年6月～9月
- 「アスパラガスの伏せ込み栽培技術の習得」20年12月～21年1月
- 「マルチの種類が高設いちごの生育に及ぼす影響」25年6月～8月
- 「土壌分析データに基づいた各野菜における土壌養分推移・傾向の実態把握及び施肥対応の検討・確立」22年5月～6月
- 「キャベツに対する被覆肥料・苦土タンカル入りBB肥料の施肥効果」24年5月～7月
- 「野菜栽培における土壌診断と病害虫防除技術の習得」23年5月～7月
- 「ミニトマトの病害虫診断技術及び栽培管理の習得」20年4月～12月
- 「各野菜における主要病害虫の調査・診断方法及び病害虫の防除方法の習得・実践」26年6月～7月

こんな方にお勧めです!

- 既に営農されており、今後、新たな品目・品種の導入を検討されている生産者の方。
- 地域農業技術センターや農協等で技術指導をされている方。
- 大学や専門学校等で農業を専攻された農業後継者の方。

総合技術研修

花き・野菜の栽培技術を じっくり学びたい方を支援します。

花き・野菜の実践的な技術を有する生産者の育成を目的に、花き・野菜のコース別に少人数制により、講義・演習・実習・視察研修等をとおして基礎理論から実践技術までを丁寧に分かりやすく指導します。本センターの研究員をはじめ、本道の花き・野菜の第一線で活躍中の技術指導者により基礎から最先端まで幅広い技術が学べます。

受講コース

- 花き ■野菜

研修期間

- 平成27年4月8日(水)～10月8日(木)までの6ヵ月間
基礎理論から実践技術までを講義と演習により段階的に習得します。

募集人数

- 花きコース5名 ■野菜コース10名

特長

6ヵ月のカリキュラムにより、基礎理論から実践技術までを習得します。研修専用のほ場・温室を活用し、実際の作物栽培を主体に、講義や優良産地などの視察研修をとおして、花き・野菜経営に必要な技術や知識を幅広く学べます。

研修の主な内容

- 講義 主要作物の栽培技術、土壌肥料・病害虫等の基礎、花き・野菜の鮮度保持等
- 演習 主要作物の栽培技術、土壌分析調査、病害虫診断、雑草防除等
- 実習 ほ場・ハウスなどでの作物栽培
- 視察研修 花き・野菜優良農家、卸売市場、集出荷場等

こんな方にお勧めです!

- 花き・野菜生産を目指す農業後継者(Uターン、新規学卒者)の方。
- 新規就農(予定)者(認定就農者の手続中の方や農家研修前の方を含む)の方。